



令和元年 7 月 1 日  
独立行政法人国立科学博物館

## 特別展「恐竜博 2019」

### 報道内覧会のご案内

国立科学博物館(館長 林 良博)では、2019 年 7 月 13 日(土)から 2019 年 10 月 14 日(月・祝)まで、特別展「恐竜博 2019」を開催いたします。

つきましては、7 月 12 日(金)16:30 から報道内覧会を開催いたします。

ぜひ、この機会にご臨席いただき、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくは、別添資料をご覧ください。

#### 特別展「恐竜博 2019」報道内覧会

【日時】2019 年 7 月 12 日(金) 16:30~18:30 (受付開始 16:00)

【会場】国立科学博物館 地球館特別展示室(東京・上野公園)

※受付は国立科学博物館常設展入口

#### 特別展「恐竜博 2019」

【会期】2019 年 7 月 13 日(土)~2019 年 10 月 14 日(月・祝)

【会場】国立科学博物館

【主催】国立科学博物館、NHK、NHK プロモーション、朝日新聞社

<本件担当者>

独立行政法人 国立科学博物館  
事業推進部 特別展担当 佐々木・深澤・三浦  
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20  
TEL:03-3822-0111/FAX:03-5814-9898

<取材に関するお問い合わせ先>

特別展「恐竜博2019」広報事務局(共同PR)担当/三井、佐藤、安田、副島  
TEL:03-3575-9823 E-mail:dino2019-pr@kyodo-pr.co.jp

【報道関係各位】

# 恐竜博2019

THE DINOSAUR EXPO

## 「恐竜博 2019」 報道内覧会のご案内

日時：2019年7月12日（金）16:30～18:30（受付開始 16:00～）  
会場：国立科学博物館 地球館 特別展示室（東京・上野公園）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、2019年7月13日（土）から10月14日（月・祝）まで、国立科学博物館にて「恐竜博 2019」を開催する運びとなりました。

1969年に命名された肉食恐竜ティノクスにより、恐竜研究の新しい時代が始まりました。本展では、その後めざましく発展した恐竜学 50年の歩みを紹介し、その近未来を展望します。世界初公開・日本初公開の貴重な実物化石や全身復元骨格など、恐竜学の新時代をつけた重要標本をこの機会にご覧ください。

本展の開催に先立ちまして、

**7月12日（金）16:30より、報道内覧会を開催いたします。**

当日は、本展に携わる研究者による展示解説ツアーを行う予定です。下記概要にて開催致しますので、ご多忙かとは存じますが、是非ともご出席賜りますようお願い申し上げます。



敬具

### 記

- 日時／2019年7月12日（金）16:30～18:30（受付開始 16:00～）
- 会場／国立科学博物館 **地球館 特別展示室**（東京都台東区上野公園 7-20）
- スケジュール／
  - 16:30～17:30 監修者による展示解説ツアー開始（約60分の予定）
  - 17:30～18:30 自由内覧
- ＜展示ツアー解説者＞ ★印の研究者の解説には通訳が付きます ※記載は解説順
- 真鍋 真(まなべ・まこと) 国立科学博物館 標本資料センター コレクションディレクター
- フェルナンド・ノヴァス★ アルゼンチン自然科学博物館 比較解剖学研究室 室長
- イン・シイン★ 山東省天宇自然博物館 副館長
- ヒシグシャフ・ツォクトバトル★ モンゴル科学アカデミー古生物学地質学研究所 所長
- ツォクトバトル・チンゾリグ★ モンゴル科学アカデミー古生物学地質学研究所 研究員
- イ・ユンナム★ ソウル大学地球環境科学部 教授
- 櫻井和彦(さくらい・かずひこ) むかわ町穂別博物館 館長

※開会式は14:00～14:30（受付13:30～）に開催いたします。開会式のご取材も可能です。

※本展の音声ガイドを務める鈴木おさむさんの取材会を行う都合上、

18:00以降の「むかわ竜」前での取材は制限が入りますので、予めご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ】

「恐竜博 2019」広報事務局（共同PR内） 担当：三井、佐藤、安田、副島

TEL. 03-3575-9823 / FAX. 0120-653-545 / E-mail. dino2019-pr@kyodo-pr.co.jp

〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル7F

# 「恐竜博 2019」の見どころ

## 恐竜学の新時代をつくった重要標本を一堂に！！

1969年に命名された肉食恐竜ティノクスにより、恐竜研究の新しい時代が始まりました。本展では、その後めざましく発展した恐竜学 50年の歩みを紹介し、近未来を展望します。世界初公開・日本初公開の貴重な実物化石や全身復元骨格など、恐竜学の新時代をつくった重要標本をこの機会にご覧ください。

### Chapter.1

#### 恐竜ルネサンス

～恐竜研究 50 年の変遷を重要標本で振り返る！～

肉食恐竜ティノクスは、愚鈍と考えられていた恐竜のイメージを一新。素早く活発に動き、温血(恒温)動物だったと考えられるようになりました。

「鳥類の恐竜起源説」のきっかけとなった恐竜でもあります。

ティノクス復元骨格

©Courtesy of Yale Peabody Museum, photograph by Robert Lorenz



足の第 2 趾(ホロタイプ標本)  
所蔵：イェール大学ピーボディ自然史博



ティノケイルス全身復元骨格

©Institute of Paleontology and Geology of Mongolian Academy of Sciences

#### 「謎の恐竜」ティノケイルス ～全身復元骨格を世界初公開！～

モンゴル・ゴビ砂漠で 1965 年に見つかった前あしの化石。

「恐ろしい手」を意味するティノケイルスと命名されたものの、他の部分が見つからなかったため、「謎の恐竜」とされてきました。近年見つかった頭骨など貴重な実物化石と、全身復元骨格を本展で世界初公開。謎の恐竜がついにベールを脱ぎます。

### Chapter.2

### Chapter.3

#### 北海道で発見「むかわ竜」東京に初上陸

骨格の 8 割以上がそろった全身化石の発見は、大型恐竜としては国内初。その全身実物化石と全身復元骨格を地元・むかわ町以外で初公開します。「むかわ竜」と同じ時代に生きた、モササウルス類などの海の爬虫類も紹介します。

「むかわ竜」全身実物化石

所蔵：むかわ町穂別博物館



隕石衝突の CG  
©NHK

#### 「恐竜絶滅」に迫る！

### Chapter.4

約 6600 万年前、地球に隕石が衝突。恐竜のほとんどが滅びましたが、その一部は鳥類として現在も進化を続けています。中生代がどのように終わり、新生代がどのように始まったのか、最新研究を紹介します。

### SPECIAL

#### 放送作家・鈴木おさむさんが、 音声ガイドに初出演 & 初プロデュース！

多くのヒット番組の構成を手がけ、映画やドラマ、舞台にも活躍の場を広げる鈴木さんが、本展監修の恐竜博士である真鍋真氏とともに、「恐竜博 2019」を楽しくナビゲートします。



「恐竜博 2019」広報事務局 行

## 【「恐竜博 2019」報道内覧会 参加申込書】

# FAX 送信先 : 0120-653-545

# E-mail : dino2019-pr@kyodo-pr.co.jp

ご多用中の折、誠にお手数ですが、準備の都合上、**7月11日(木)**中に返信用紙にご出欠、必要事項ご記入の上、FAX またはメールにてお知らせくださいますようお願い申し上げます。

- 日時/2019年7月12日(金) 16:30~18:30  
(受付開始 16:00~)
- 会場/国立科学博物館(東京 上野公園)  
※受付は、常設展入口 総合案内付近です。
- アクセス/JR「上野」駅(公園口)から徒歩5分  
銀座線・日比谷線「上野」駅(7番出口)から徒歩10分  
京成線「京成上野」駅(正面口)から徒歩10分  
※車でのご来館はご遠慮下さい。



ご出欠	<input type="checkbox"/> 開会式 ご出席 (14:00~14:30) (スチール / ムービー / 撮影なし) <input type="checkbox"/> 報道内覧会 ご出席 (16:30~18:30) (スチール / ムービー / 撮影なし)
貴社名	
部署名	
貴紙/誌名	
お名前	(合計 名)
ご連絡先	TEL : FAX :
	E-mail :
ご掲載予定日	月 日 (号) 掲載/アップ予定
連絡欄	※インタビューや取材のご希望がありましたら、ご記入ください。

※ご返信いただいた個人情報は、本展のPR活動以外の目的で使用することはありません。

【本件に関するお問い合わせ】

「恐竜博 2019」広報事務局(共同PR内) 担当:三井、佐藤、安田、副島  
TEL. 03-3575-9823 / FAX. 0120-653-545 / E-mail. dino2019-pr@kyodo-pr.co.jp  
〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル7F

【当日のお問合せ先】

「恐竜博 2019」広報事務局(共同PR内)  
安田(090-4242-6855) 佐藤(090-5323-5131)



# 世

# 界

# 初

2019 7.13(土) ▶ 10.14(月・祝)

# 恐竜博 2019 THE DINOSAUR EXPO

国立科学博物館 東京・上野公園

開館時間 午前9時～午後5時(金曜・土曜は午後8時まで)

※8.11(日・祝)～15(木)、18(日)は午後6時まで ※いずれも入場は各開館時刻の30分前まで  
[休館日] 7.16(火)、9.2(月)、9(月)、17(火)、24(火)、30(月)

※開館時間や休館日等については変更する場合があります。公式サイト等でご確認ください。  
[主催] 国立科学博物館、NHK、NHKプロモーション、朝日新聞社

[協賛] JR東日本、大日本印刷、トヨタ自動車  
[展示協力] 大日本印刷、DNPアートコミュニケーションズ  
[お問い合わせ] ハローダイヤル:03-5777-8600 FAX:03-5814-9898

<https://dino2019.jp/>

2.4mの長い腕をもつ  
謎の恐竜  
デイクェイルス  
その全貌がついに明らかに!

※1:頭部などの実物化石と全身復元骨格を世界初公開  
写真:デイクェイルス全身復元骨格  
©Institute of Paleontology and Geology of Mongolian Academy of Sciences

日本の恐竜研究史上、  
最大の発見「むかわ竜」  
全身の約80%が残る  
前代未聞の“完全度”!

※2:展覧会での全身実物化石と全身復元骨格の公開は世界初  
※3:国内発掘の恐竜全身骨格化石では最高の“完全度”(2019年5月現在)  
写真:「むかわ竜」全身復元骨格 所蔵:北海道むかわ町穂別博物館

# 公

# 開



# 恐竜学の新時代をつくった重要標本を一堂に!!

アメリカで発見された肉食恐竜が、「恐ろしいツメ」を意味するデイノニクスと命名されたのが1969年。そこから恐竜研究の新しい時代が始まりました。本展では1969年以降50年の恐竜学の歩みと現在、そして近未来を展望します。

世界初公開・日本初公開の貴重な実物化石や全身復元骨格を一堂で紹介!抱卵や子育て、色、性別、絶滅の謎など、ここ50年で塗り替えられてきた恐竜研究の「新常識」とは!?最新研究による数々の新発見にも迫ります。

## ZONE.1 恐竜ルネサンス

— 恐竜研究50年の変遷を重要標本で振り返る!

肉食恐竜デイノニクスは、愚鈍と考えられていた恐竜のイメージを一新。素早く活発に動き、温血(恒温)動物だったと考えられるようになりました。「鳥類の恐竜起源説」のきっかけとなった恐竜でもあります。



世界に一つ!  
貴重なホロタイプ標本\*  
日本初上陸!!

\*ホロタイプ標本  
完模式標本とも訳され、  
学名の参照基準となる  
一個体の標本

日本  
初公開

後ろあし  
所蔵:イェール・ピーボディ自然史博物館

デイノニクス復元骨格 © Courtesy of Yale Peabody Museum, photograph by Robert Lorenz

## ZONE.2 「謎の恐竜」デイノケイルス

— その全貌に迫る

モンゴル・ゴビ砂漠で1965年に見つかった前あしの化石。「恐ろしい手」を意味するデイノケイルスと命名されたものの、他の部分が見つからなかったため、「謎の恐竜」とされてきました。近年見つかった頭骨など貴重な実物化石と、全身復元骨格を本展で世界初公開。謎の恐竜がついにペールを脱ぎます。

▶ 全身復元骨格を世界初公開!



世界  
初公開

世界  
初公開

頭部(実物化石)  
© Institute of Paleontology and Geology  
of Mongolian Academy of Sciences

世界  
初公開

足(実物化石)  
© Institute of Paleontology and Geology  
of Mongolian Academy of Sciences

前あしの長さ、  
**2.4m!**

## ZONE.3 北海道で発見「むかわ竜」東京に初上陸

骨格の8割以上がそろった全身化石の発見は、大型恐竜としては国内初。その全身実物化石と全身復元骨格を地元・むかわ町以外で初公開します。「むかわ竜」と同じ時代に生きた、モササウルス類など海の爬虫類も紹介します。



▶ 「むかわ竜」の姿を迫力の  
4K超高精細映像で!



全長  
**8m以上!**

全身実物化石(北海道むかわ町産)  
所蔵:むかわ町博物館

世界  
初公開

## ZONE.4 「恐竜絶滅」に迫る!

約6600万年前、地球に隕石が衝突。恐竜のほとんどが滅びましたが、その一部は鳥類として現在も進化を続けています。中生代がどのように終わり、新生代がどのように始まったのか、最新研究を紹介します。



ティラノサウルス復元骨格  
© Courtesy of The Royal  
Saskatchewan Museum

© NHK

放送作家・鈴木おさむさんが、  
音声ガイドに  
初出演&初プロデュース!

多くのヒット番組の構成を手がけ、  
映画やドラマ、舞台にも活躍の場を  
広げる鈴木さんが、本展監修の恐  
竜博士とともに、「恐竜博2019」を  
楽しくナビゲートします。



音声ガイド  
貸出料金  
550円(税込)

スマホで  
QRコードを読み取って  
デイノニクスの  
ホロタイプ標本を  
実物大で見よう!

\*カメラへのアクセス許可が必要です。



## 国立科学博物館

東京・上野公園 〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20  
アクセス:JR「上野駅」(公園口)から徒歩5分/  
東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」(7番出口)から徒歩10分/  
京成線「京成上野駅」(正面口)から徒歩10分

お問い合わせ 03-5777-8600 (ハローダイヤル)  
FAX:03-5814-9898 (国立科学博物館)

国立科学博物館サイト <http://www.kahaku.go.jp/>

特別展「恐竜博2019」公式サイト <https://dino2019.jp/>



\*敷地内に駐車場および駐輪場はございません。

## 恐竜博士による講演会!

7.20(土) 午前10時~11時半 応募締切:6.30(日)  
8.3(土) 午後2時~3時半 応募締切:7.14(日)  
8.7(水) 午後1時~2時半 応募締切:7.21(日)

真鍋真 国立科学博物館本資料センター  
コレクションディレクター  
【本展監修】  
小林快次 北海道大学総合博物館教授  
【本展学術協力】

このほか海外から恐竜博士を招いた講演会(7/13、14)などイベントもたくさん! 最新情報は公式サイトをご確認ください。  
場所:国立科学博物館 日本館2階講堂 参加費:無料 ※ただし、本展のチケット(半券可)をお持ちの方に限りです。  
定員:各回120名(抽選) 参加方法:公式サイトのお申し込みから事前申込(いずれも応募期間あり)

化石クリーニングラボ大公開! 7.13(土)~から随時開催\*  
掘り出された岩石から化石を取り出すプレパレーターの仕事を実際に見ることが出来ます!  
\*クリーニングラボの開催日については公式サイトをご確認ください。写真は恐竜博2016開催時の様子▶

超精密CGを駆使して、最新知見に基づくリアルな恐竜世界を描き出す  
NHKスペシャル 恐竜超世界  
NHK総合テレビ  
7.7(日) 午後9時~ 7.14(日) 午後9時~  
【第1集】陸の王者・恐竜 真の姿に迫る 【第2集】海・恐竜に打ち勝った巨大竜  
NHK「恐竜超世界2019」 <https://www.nhk.or.jp/special/dino/> ※放送予定、タイトルは変更になる場合があります。

【夏休み子ども科学電話相談 恐竜特集】放送予定 8.4(日) 午前10時5分~(NHKラジオ第1)  
【出演】真鍋真、小林快次 詳細は<https://www4.nhk.or.jp/kodomoq/>

入場料(税込)	前売券	当日券
一般・大学生	1,400円	1,600円
小・中・高校生	500円	600円
金曜・土曜限定ペア得ナイト券	2名1組 2,000円(会場で当日午後5時以降販売。2名様同時入場限定)	

\*前売券は2019年4月1日(月)から7月12日(金)まで販売 ※未就学児は無料。障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名様は無料。  
※本券で本展を観覧された方は、同日に限り常設展(地球館・日本館)もご覧いただけます。  
●チケット販売場所:国立科学博物館(休館日を除く)、展覧会公式サイト、各プレイガイド ●このほかにもお得な前売券がございます。詳細は、展覧会公式サイトをご確認ください。